

資料-1

中国地方国際物流戦略チーム第10回部会

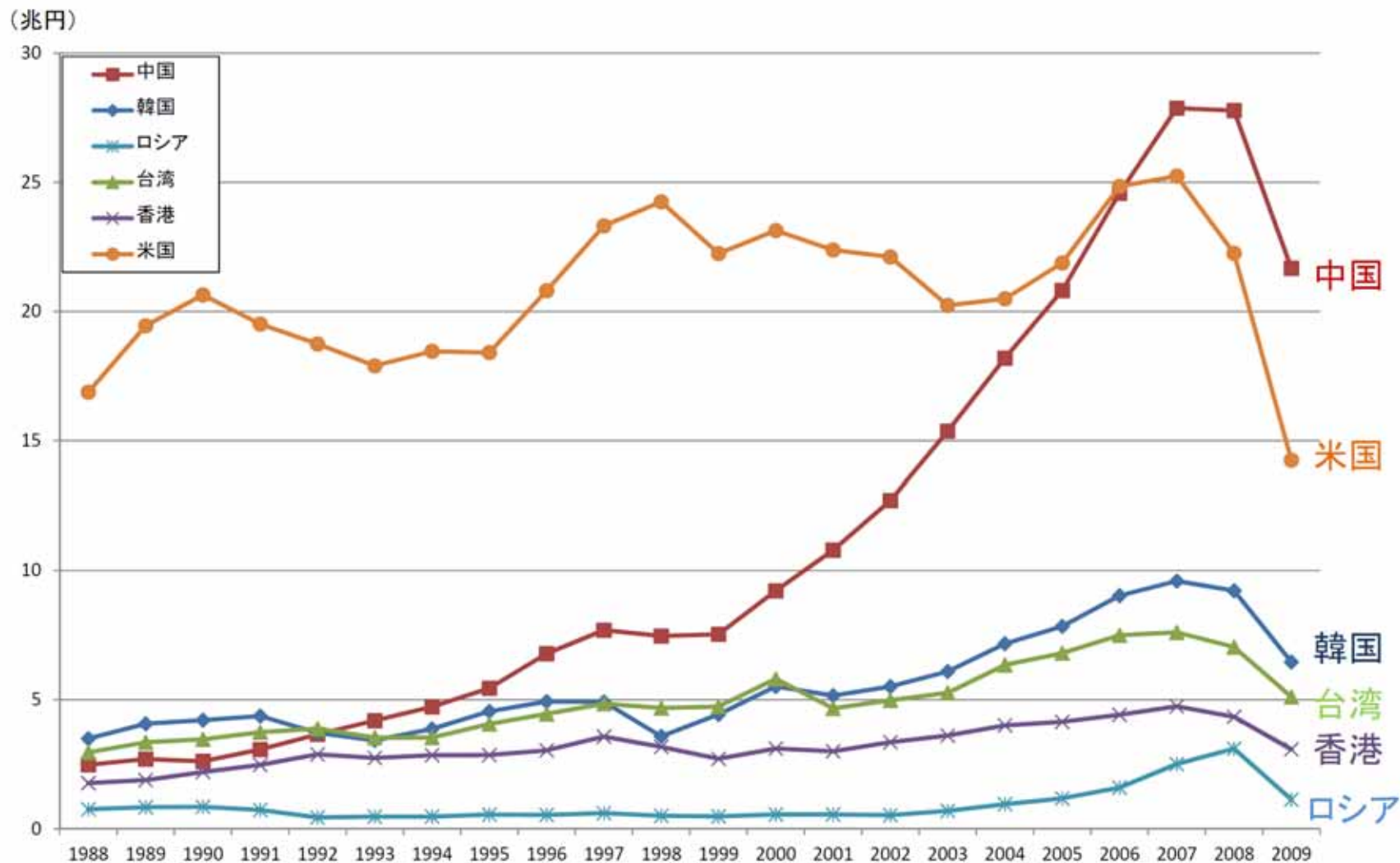
中国地方の国際物流を取り巻く現状と課題

平成23年3月22日(火)

中国地方国際物流戦略チーム事務局

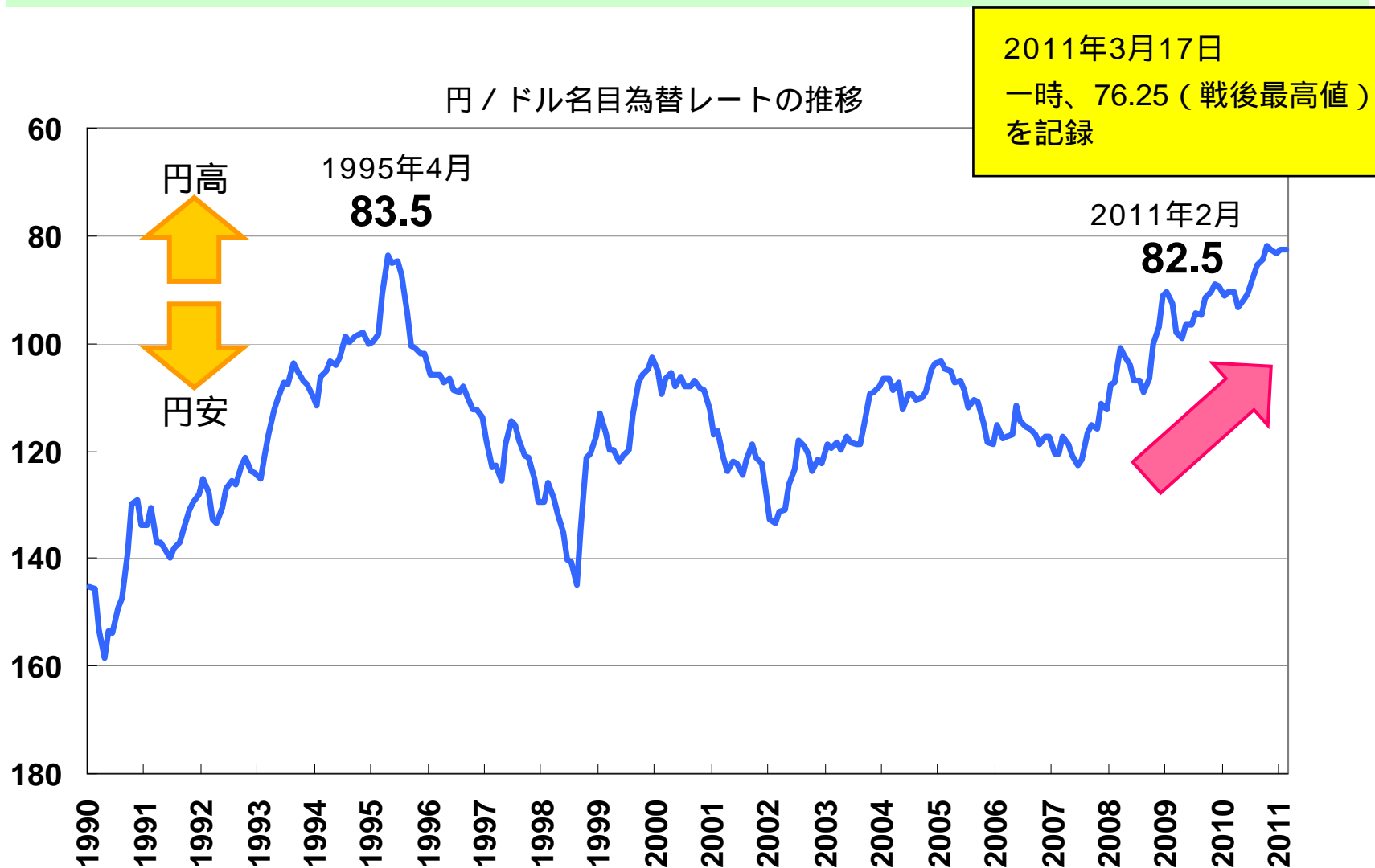
主な貿易相手国

2007年、貿易総額で対中国が対アメリカを上回る。



円/ドル名目為替レートの推移

近年、円高が急速に進展しており、過去最高水準に迫っている。円高の長期化は、国内での事業コストを相対的に増加させ、生産の海外移転を加速させる恐れ。

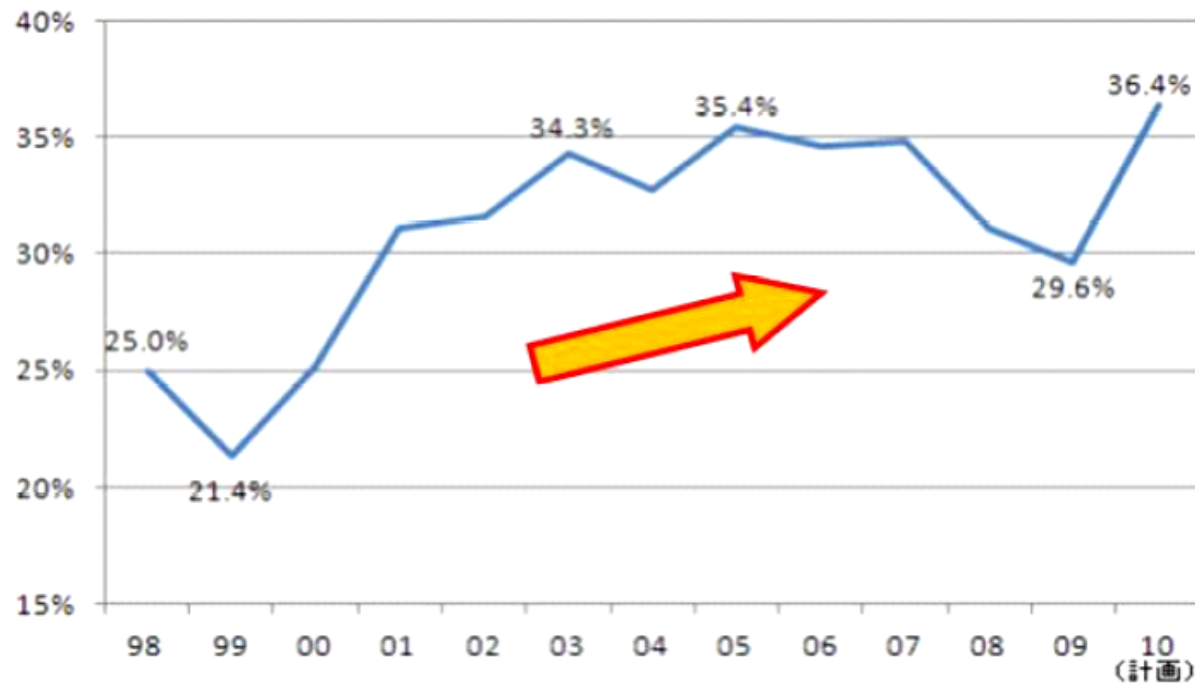


出典：日本銀行

我が国における生産の海外移転の進展

国内投資が伸び悩む一方、海外への設備投資の割合が増加。

設備投資における海外投資比率の推移（製造業）



(注1) 海外投資比率 = 海外における設備投資 ÷ (国内設備投資 + 海外設備投資) × 100

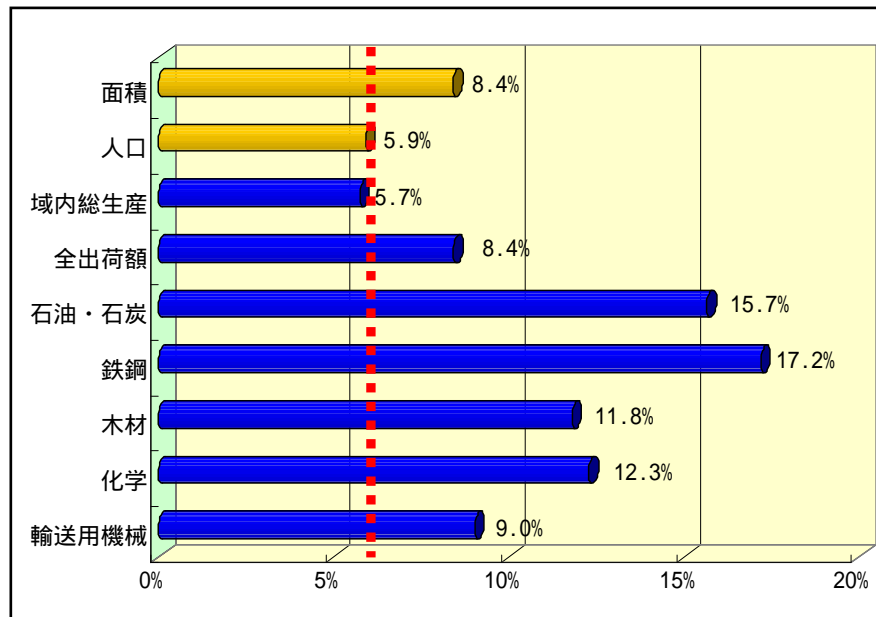
(注2) 海外における設備投資は、連結決算を作成している企業は連結ベースの設備投資額、連結決算を作成していない企業は本体および出資比率（間接を含む）が 50%以上の海外子会社による設備投資額。

(出所) 日本政策投資銀行「設備投資計画調査」

中国地方の産業の特徴

中国地方は、臨海部に数多くのコンビナートを擁し、石油、鉄鋼、化学、木材などの基礎素材型産業や、自動車、造船などの加工組立型産業等、国内屈指の産業集積地。

中国地方と全国との比較



各都道府県の製造出荷額に占める臨海部で計上される出荷額の割合

順位	都道府県名	全体合計 (兆円)	臨海部製造品出荷額 (兆円)	臨海部割合
1	愛知	46.4	18.4	39.6%
2	兵庫	16.5	11.9	71.8%
3	千葉	15.5	11.0	71.0%
4	神奈川	19.5	9.4	48.2%
5	大阪	18.2	9.2	50.9%
6	広島	10.3	7.4	71.7%
7	山口	7.1	6.6	92.6%
8	岡山	8.7	6.2	71.3%
9	茨城	12.3	5.0	40.8%
10	福岡	8.6	4.7	54.2%
11	三重	11.7	4.4	37.4%
12	静岡	19.2	4.3	22.3%
13	愛媛	4.3	3.8	88.8%
14	大分	4.4	3.4	76.8%
15	和歌山	3.3	2.8	85.9%
	全国	335.6	129.1	38.5%

出典：H20年市町村別工業統計

臨海部とは港湾所在市町村を示す

中国地方における設備投資の事例

浜田港

デルタ工業	: 自動車用シート	: 約5.6億円(2011.10~)
シティプラスチック	: 樹脂部品	: 3億円(2011.6~)
テライ	: ポリエチレン袋	: 7億円(2011.5~)
島根中井工業	: プラスチック製品	: 約9.7億円(2011.10~)
平和金属工業	: 自動車部品	: 約3.2億円(2011.10~)
テイコク	: 電線・ケーブル	: 約1.1億円(2012.3~)

境港

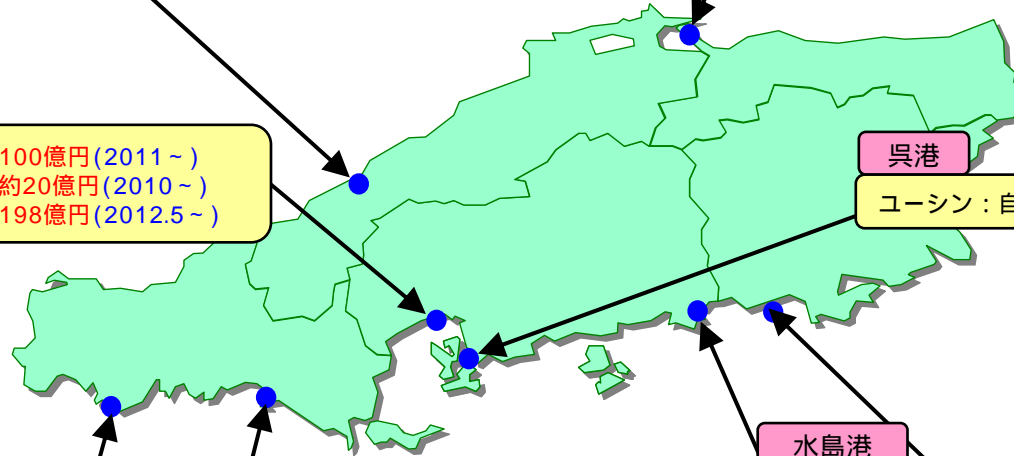
ナノオプトクス・エナジー	: 電気自動車	: 約230億円(2011~)
デュエラ	: 液晶テレビ部品	: 約10.3億円(2011.10)
ニッパ	: 液晶保護フィルム	: 非公表(2013~)
ニッポン高度紙工業	: 電解コンデンサー用セパレータ	: 約60億円(2012.9~)
甲陽ケミカル	: グルコサミン	: 約8億円(2011~)

広島港

マツダ	: 次世代エンジン	: 100億円(2011~)
三菱重工業	: 一般機械	: 約20億円(2010~)
コベルコ建機	: 建設機械	: 198億円(2012.5~)

呉港

ユーシン	: 自動車部品	: 約100億円(2012.12~)
------	---------	--------------------



宇部港

宇部興産	: チラノ繊維	: 約100億円(2016~)
	: LED原料の有機化合物	: 非公表(2012~)
明和化成	: フェノール樹脂	: 約12億円(2012.4~)
チタン工業	: リチウムイオン電池	: 約26億円(2011.12~)

水島港

JFEスチール	: 第6コークス炉増設	: 200億円(2010.12~)
日本エアロフォージ	: 航空機向けチタン材	: 約190億円(2012.3~)

福山港

JFEスチール	: 第3高炉改修	: 290億円(2011.5~)
	: 容器用鋼板	: 170億円(2010.12~)

徳山下松港

東ソー	: エチレンアミン	: 約200億円(2012~)
	: 貯炭場と棧橋	: 87億円(2011.1~)
	: CSM	: 30億円(2010.9~)
トクヤマ	: 多結晶シリコン	: 450億円(2009~)
S B T	: コールセンター	: 約100億円(2008.11~)
武田薬品	: 新製剤	: 140億円(2012.4~)

《凡例》

港湾名

企業名: 製造品目等: 設備増設等の投資金額(稼働(予定)時期)

高規格幹線道路の整備状況

平成22年度は、中国横断自動車道尾道松江線（尾道JCT～世羅IC：H22.11.27供用）及び一般国道9号東伯・中山道路（大栄東伯IC～赤碓中山IC：H23.2.27供用）が開通



～主要都市の地理的位置と自動車による移動時間から見た位置（イメージ）～

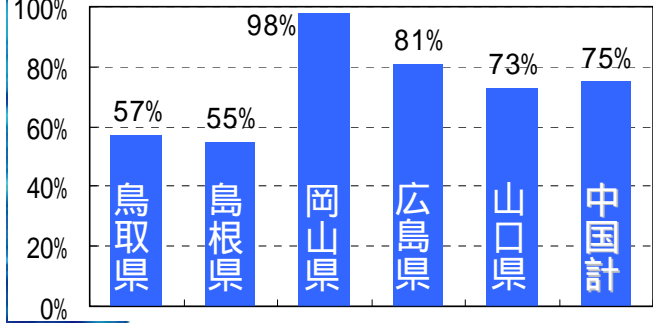
凡例	
.....	時間距離
○	地理的位置から見た県庁所在地
○	時間距離から見た県庁所在地

山陰側 約6時間50分



山陽側 約4時間50分

【各県毎の高規格幹線道路の整備状況】



【凡例】

幹線道路	— (Blue)	供用区間
 (Red)	事業区間
 (Grey)	計画区間
— (Red)		高速道路無料化社会実験区間

資料/中国地方整備局 (平成22年11月末時点)

時間から見た県庁所在地の位置は広島市～岡山市間を基準 6
出典：道路時刻表2007～2008及び規制速度等より算出

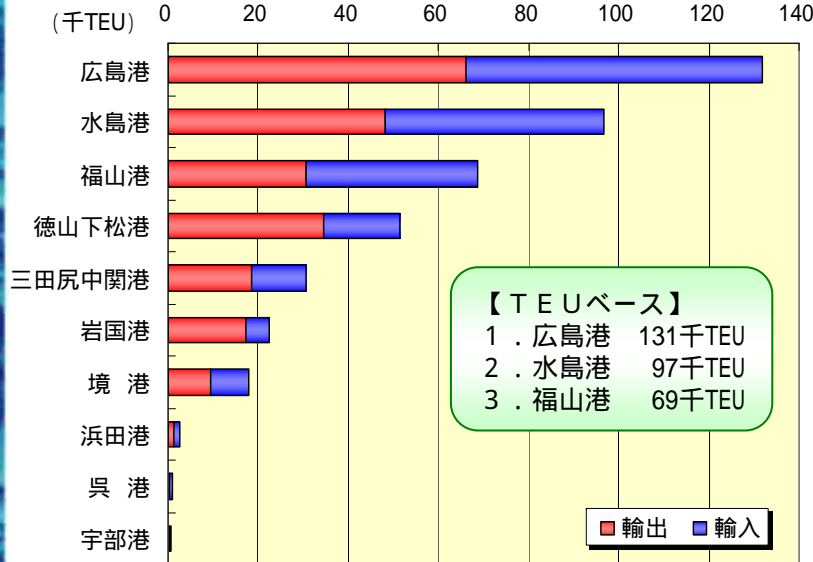
中国地方で製造される主な世界有数の化学製品

製品	シェア	主な用途
ヘリオフレッシュ	世界第1位	香料原料
シュウ酸ジメチル	世界第1位	電子材料エッチング原料, 抗菌剤原料
高純度カテコール	世界第1位	半導体剥離材
メチルエチルケトオキシム	世界第1位	自動車電着塗料, シリコン系硬化剤
三塩化ホウ素	世界第1位	アルミニウム配線のドライエッチングガス
フェノール樹脂	世界第1位	半導体エポキシ封止材, フォトレジスト
ポリカーボネートジオール	世界第1位	塗料, 接着剤, 樹脂
3-メトキシアクリル酸メチル	世界第1位	医薬品, 農薬(殺虫剤)
チラノ繊維	世界第1位	航空機構造部材, エンジン部材
高機能電解液	世界第1位	リチウム電池用電解液, コンデンサー用電解液
ジルコニア	世界第1位	歯科材料, 光ファイバーコネクタ材料
クロロスルホン化ポリエチレン	世界第1位	エスカレータ - の手すり, 自動車用ホース
窒化アルミニウム	世界第1位	電子機器の放熱板・絶縁体
1,5-ペンタンジオール	世界第2位	特殊ポリエステル, インクジェット
硫酸ヒドロキシルアミン	世界第2位	医農薬品, 写真用処理薬
ドデカン二酸	世界第2位	環境対応型切削油, 樹脂材料
1,6-ヘキサンジオール	世界第2位	環境対応型塗料, 高耐久性樹脂
カプロラクタム	世界第3位	ナイロン原料
硫安	世界第3位	肥料
炭酸ジメチル	世界第3位	リチウムイオン2次電池用電解液, 樹脂材料
ポリイミドフィルム	世界第3位	高精細回路用基材
ハイシリカゼオライト	世界第3位	自動車排ガス処理触媒
エチレンアミン	世界第3位	医農薬品, 球状樹脂硬化剤
多結晶シリコン	世界第3位	半導体, 太陽電池

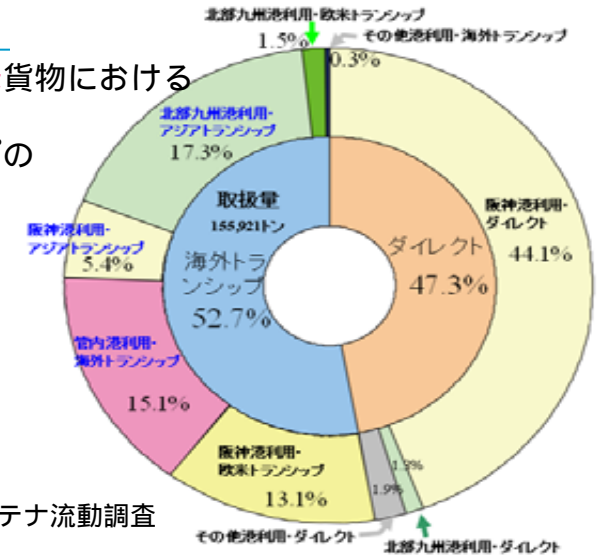
企業ヒアリングにより作成(2011.3現在)

(2) 中国地方の現況

平成21年外貿コンテナ貨物取扱量 (TEU)



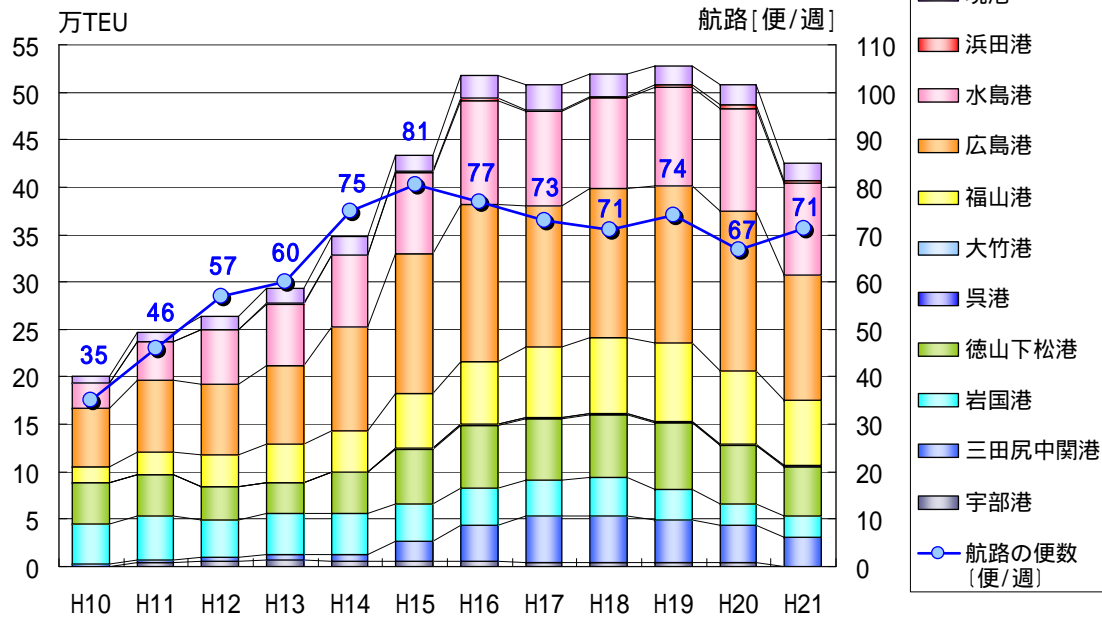
中国地方発着欧米貨物における
ダイレクトと
海外トランシップの
割合 (%)



H20全国外貿コンテナ流動調査

外貿定期コンテナ航路 (H23.3.22現在)

港別取扱量 (TEU) と航路 (便数) の推移



福山港には、国際コンテナターミナル供用(H17年3月)までに使用していた専用バースでの取扱量を含む

港湾名	航路	便数/週	便数計
境港	韓国	2便	6便
	韓国・中国	1便	
	韓国・ロシア	1便	
	中国	2便	
浜田港	韓国	1便	1便
水島港	韓国	7便	15便
	中国	7便	
	東南アジア	1便	
広島港	韓国	9便	18.25便
	中国	6便	
	東南アジア	3便	
	北米	0.25便	
福山港	韓国	4便	10便
	中国	6便	
大竹港	韓国	2便	2便
呉港	韓国	1便	11便
	中国	8便	
徳山下松港	韓国	2便	11便
	中国	2便	
	東南アジア	1便	
	韓国・台湾	1便	
岩国港	韓国	4便	7便
	中国	2便	
	中国・台湾	1便	
三田尻中関港	韓国	1便	4便
	中国	2便	
	東南アジア	1便	
宇部港	韓国	1便	1便
合計		76.25便	

国際コンテナ戦略港湾 平成23年度政府予算案 国費327億円(全て元気な日本復活特別枠)

「選択と集中」の考え方のもと、「国際コンテナ戦略港湾検討委員会(有識者委員会)」による検討を経て、**国際コンテナ戦略港湾として(阪神港、京浜港)の2港を選定。**(2010年8月6日に公表)
「選択」された2地域に対して、明確な目標を設定した上で、**アジアと北米・欧州等を結ぶ国際基幹航路の日本への就航を維持・拡大するためのハード・ソフト一体となった施策を「集中」して実施。**

「国際コンテナ戦略港湾」の位置づけ

「新成長戦略」(2010年6月18日閣議決定)、国土交通省成長戦略(2010年5月17日策定)、日本国内投資促進プログラム(骨子)(2010年9月9日経済産業省公表)の実現

アジアと北米・欧州等を結ぶ国際基幹航路の日本への就航を維持・拡大

目標：**2015年 国内ハブの完成、東アジア主要港でのトランシップ率を半減**

2020年 国際トランシップも視野に入れ、東アジア主要港として選択される港湾に

元気な日本復活特別枠の内容

アジアと北米・欧州等を結ぶ国際基幹航路の日本への就航を維持・拡大するためのハード・ソフト一体となった施策を集中して実施。

ハード対策

ハブ機能を強化するためのインフラ整備

釜山港等アジア主要港に比肩しうる仕様(水深・広さ)を有するコンテナターミナルの整備を推進する。
【国際海上コンテナターミナル、臨港道路の整備等】



荷役機械整備等への支援

国際コンテナ戦略港湾と地方の港湾を結ぶ内航フィーダー輸送に係る、地方の港湾における荷役機械の整備等を推進。

ソフト対策

フィーダー機能強化事業

民間企業や港湾管理者との協働のもと、日本発着貨物を国際コンテナ戦略港湾に集約するため、新規内航航路等を立ち上げ、貨物集約を進める。



港湾運営の民営化

港湾運営に関する業務を一元的に担う港湾運営会社を設立し、民の視点による港湾の一体運営を実施。

規制緩和・税制改正

港湾運営の効率化や内航フィーダー集荷促進に寄与する事業者等に対する支援を実施。

一体的に実施

港湾法等の改正(案)

(参考) 港湾法及び特定外貿埠頭の管理運営に関する法律の一部を改正する法律案

〈日切れ扱い、予算関連法律案〉

我が国の港湾の国際競争力の強化等を図るため、港湾の種類について国際戦略港湾及び国際拠点港湾を追加する等の見直しを行い、これらの港湾において国土交通大臣が行う港湾工事の範囲及びその費用に係る国の負担割合を定めるとともに、これらの港湾におけるコンテナ埠頭等を一体的に運営する株式会社の指定及び当該埠頭等を構成する行政財産の貸付けに係る制度を創設する等の所要の措置を講ずる。

選択と集中

○ 港湾の種類(港格)の見直し

我が国港湾の国際競争力強化のため、国際コンテナ戦略港湾を港湾法上の港格として新たに「国際戦略港湾」と位置付けるとともに、特定重要港湾の名称を「国際拠点港湾」に改める。

○ 直轄港湾工事の国費負担率の引き上げ及び対象施設の拡充

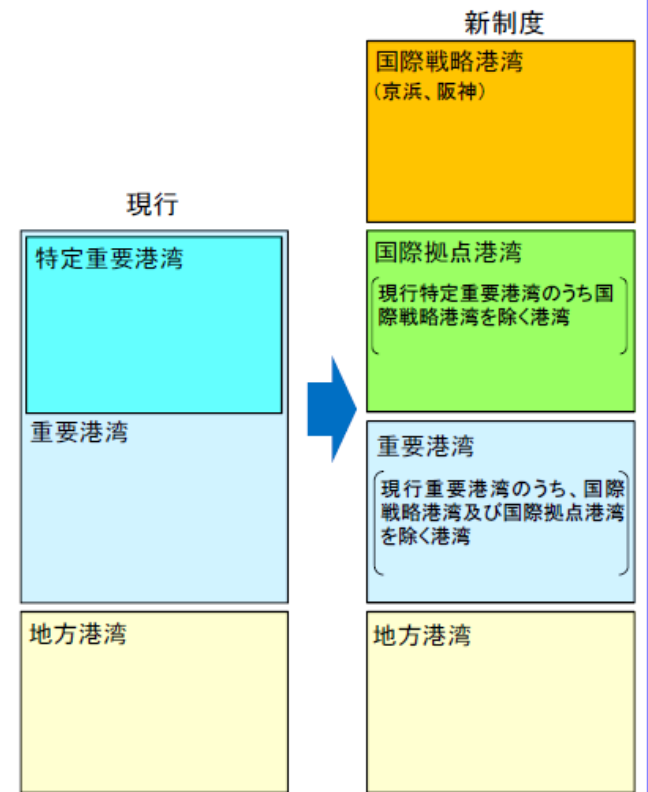
国際戦略港湾における高規格コンテナターミナルの係留施設(水深16m以上の耐震強化岸壁)について、直轄港湾工事の国費負担率を7/10とする。これに附帯するコンテナヤードを直轄港湾工事の対象施設に新たに追加する。(国費負担率は2/3)

○ 港湾運営会社制度の創設

港湾運営会社制度を創設し、国際戦略港湾及び国際拠点港湾に導入する。

○ 港湾運営会社に対する無利子貸付制度の創設

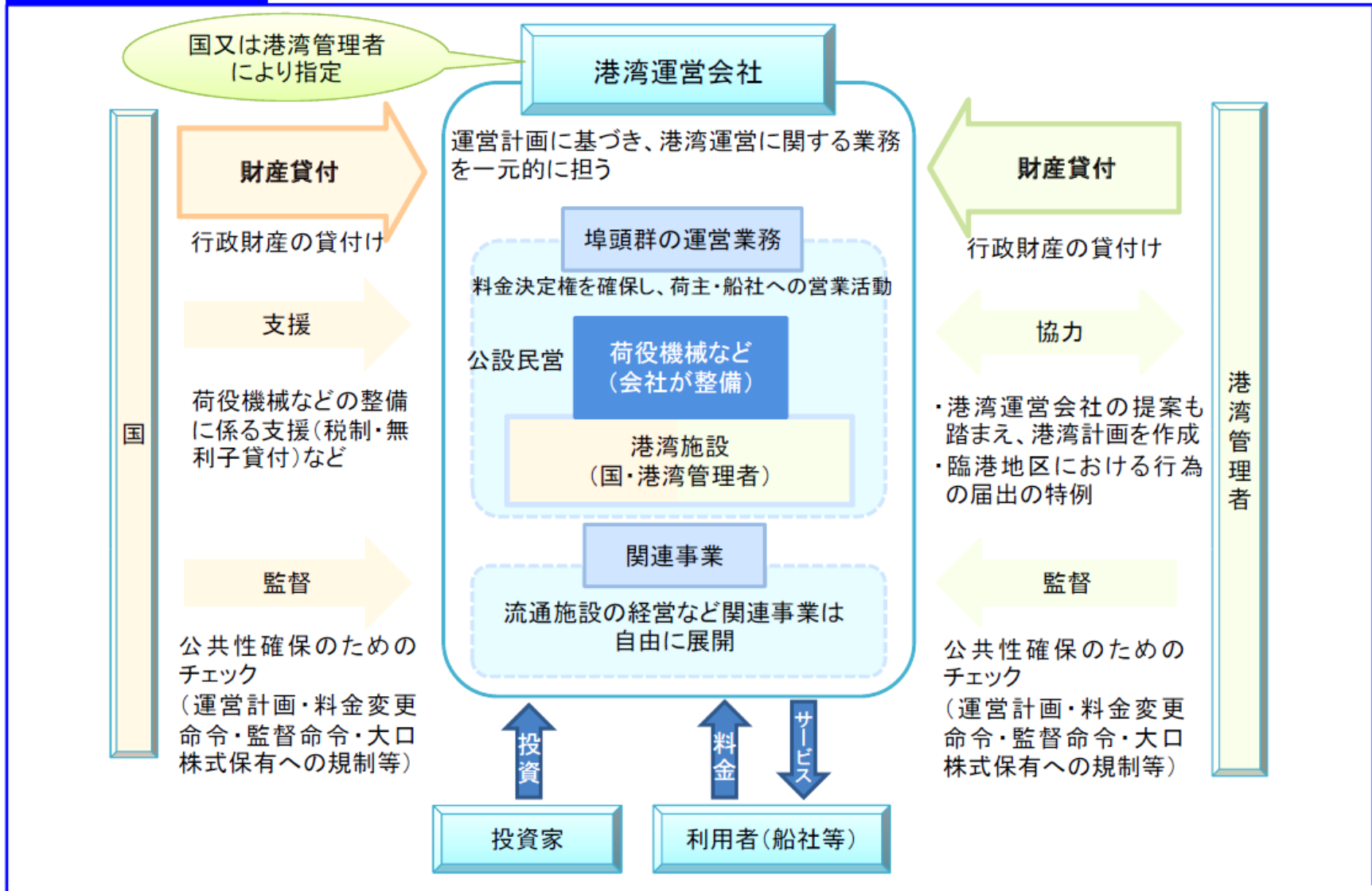
現在、公社等に限定されている無利子貸付金の貸付対象を国際戦略港湾及び国際拠点港湾における港湾運営会社に拡大する。



港格の見直し

港湾運営の民営化

港湾運営の民営化



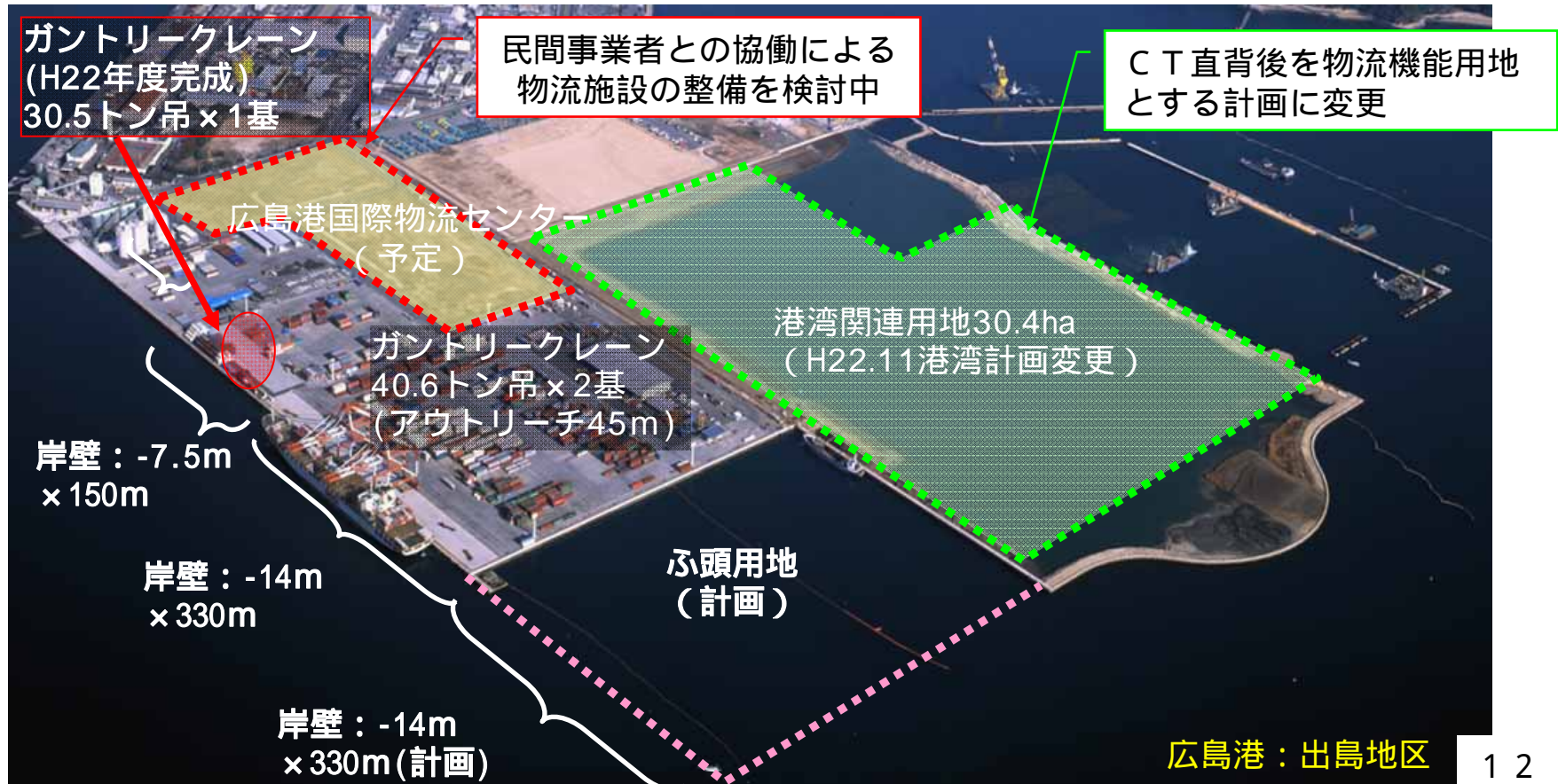
国際コンテナ貨物の集約～中国四国地域におけるアジア地域との貿易の拠点～

ソフト面の充実・強化

- ・港湾サービスの向上～荷役の効率化（共同化，24時間化），港湾使用料の低減
- ・新たな利用者の発掘～効果的な助成制度の検討

ハード面の充実・強化

- ・背後圏域とのアクセスの向上～広島都市高速の開通により山陽自動車まで直結
- ・物流の効率化～水深14m岸壁と一体的に利用できる荷役機械の整備（内外貿コンテナターミナル）
コンテナターミナルと一体的に機能する物流施設の立地促進，用地の確保



高規格幹線道路網の拡張



【凡例】

高規格幹線道路	— (solid blue)	供用区間
	- - - (red dashed)	事業区間
	o o o o (red dotted)	計画区間
無料区間	— (green)	高速道路無料化 社会実験区間
	— (orange)	新直轄施工区間 につき無料
	— (grey dotted)	みとよ三豊

出典：中国地方整備局道路部
 (高規格幹線道路 平成23年1月1日時点)
 開通予定時期出典：各県ホームページ、NEXCO西日本ホームページ

国際バルク戦略港湾の選定

(1) 応募港湾

応募港湾名	港湾管理者名	応募対象品目
室蘭港	室蘭市	石炭
釧路港	釧路市	穀物
小名浜港	福島県	石炭
鹿島港	茨城県	穀物、鉄鉱石
木更津港	千葉県	鉄鉱石
清水港・田子の浦港	静岡県	穀物
名古屋港	名古屋港管理組合	穀物
水島港	岡山県	穀物
水島港・福山港	岡山県・広島県	鉄鉱石・石炭
徳山下松港・宇部港	山口県	石炭
志布志港	鹿児島県	穀物

(2) これまでの選定経緯と今後の予定

- 平成 22 年 6 月 国際バルク戦略港湾 公募
- 8 月 応募者からの計画書(目論見)プレゼンテーション
- 12 月 応募者からの計画書プレゼンテーション(再プレゼンテーション)
- 平成 23 年 2 月 10 日 第 13 回国際バルク戦略港湾検討委員会
- 3 月 2 日 第 14 回国際バルク戦略港湾検討委員会
- 3 月 24 日(予定) 第 15 回国際バルク戦略港湾検討委員会
(平成 22 年度末 委員会意見を踏まえ、国際バルク戦略港湾を選定する予定)

国際バルク戦略港湾に対する中国地方からの提案の概要

水島港・福山港 (鉄鉱石・石炭); 岡山県・広島県



水島港 (穀物): 岡山県



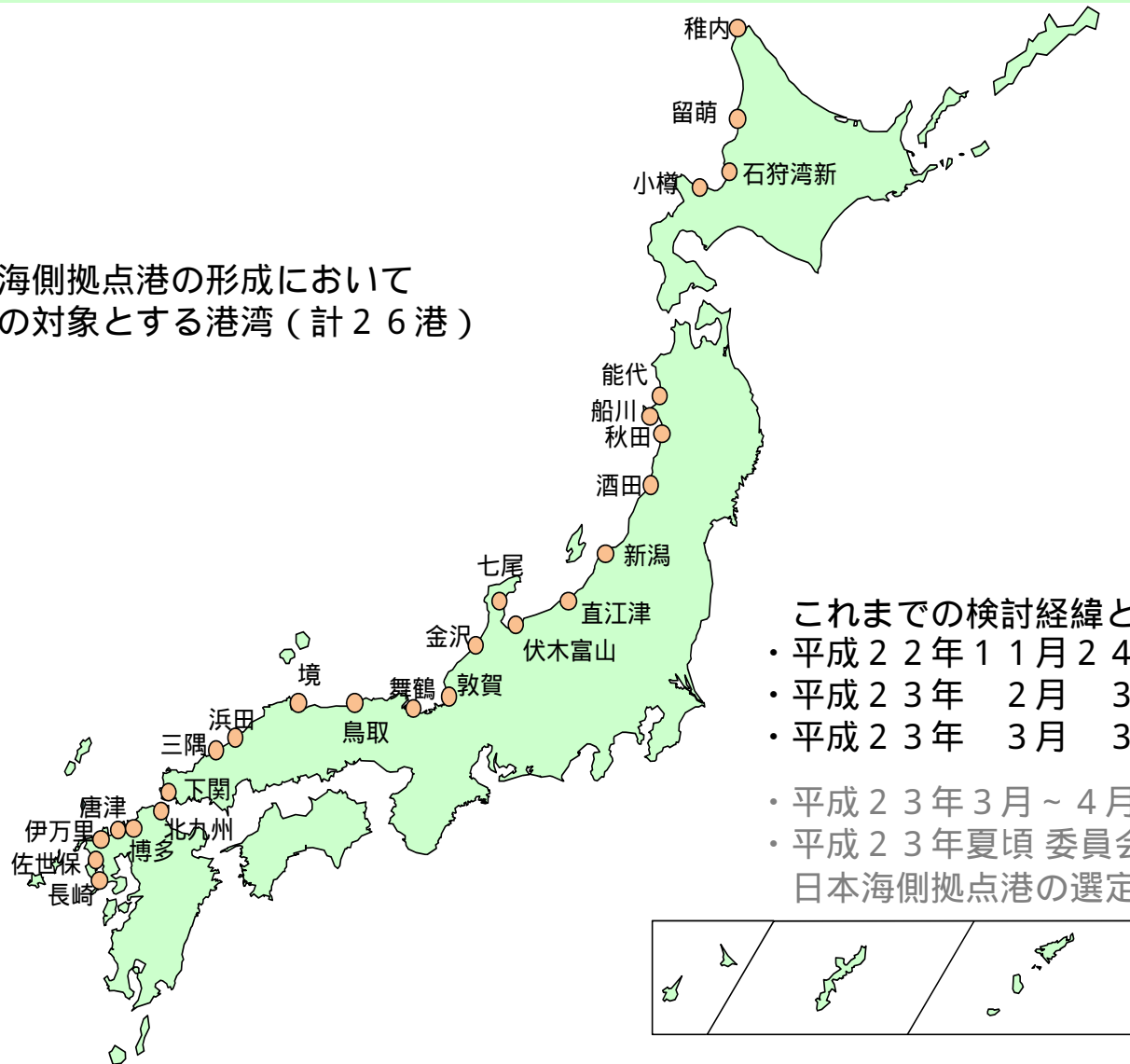
宇部港・徳山下松港 (石炭): 山口県



日本海側拠点港の形成

対岸諸国の経済発展を我が国の成長に取り入れるため、日本海側拠点港を形成し、日本海側港湾のさらなる競争力強化を図る。

● 日本海側拠点港の形成において検討の対象とする港湾（計26港）



これまでの検討経緯と今後の予定

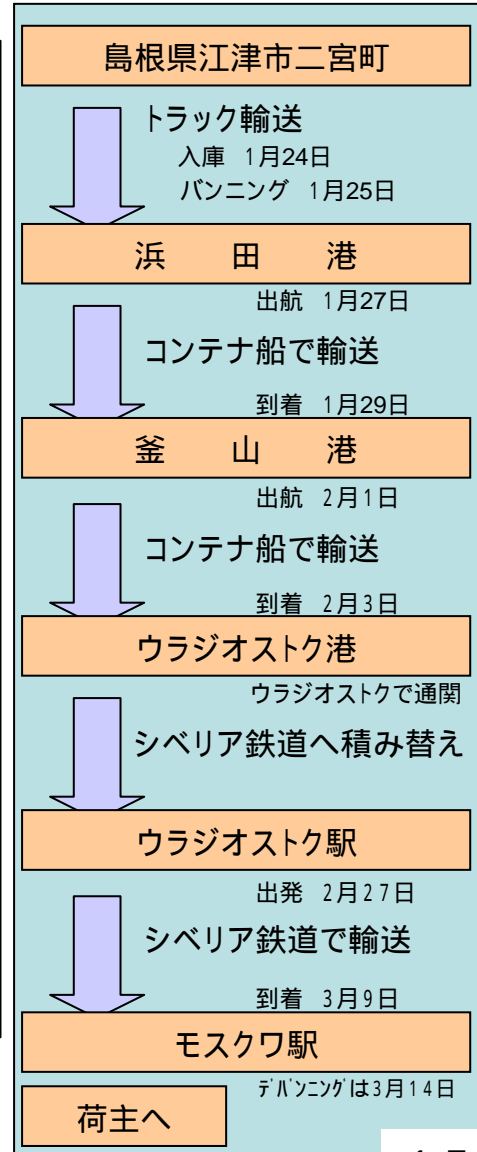
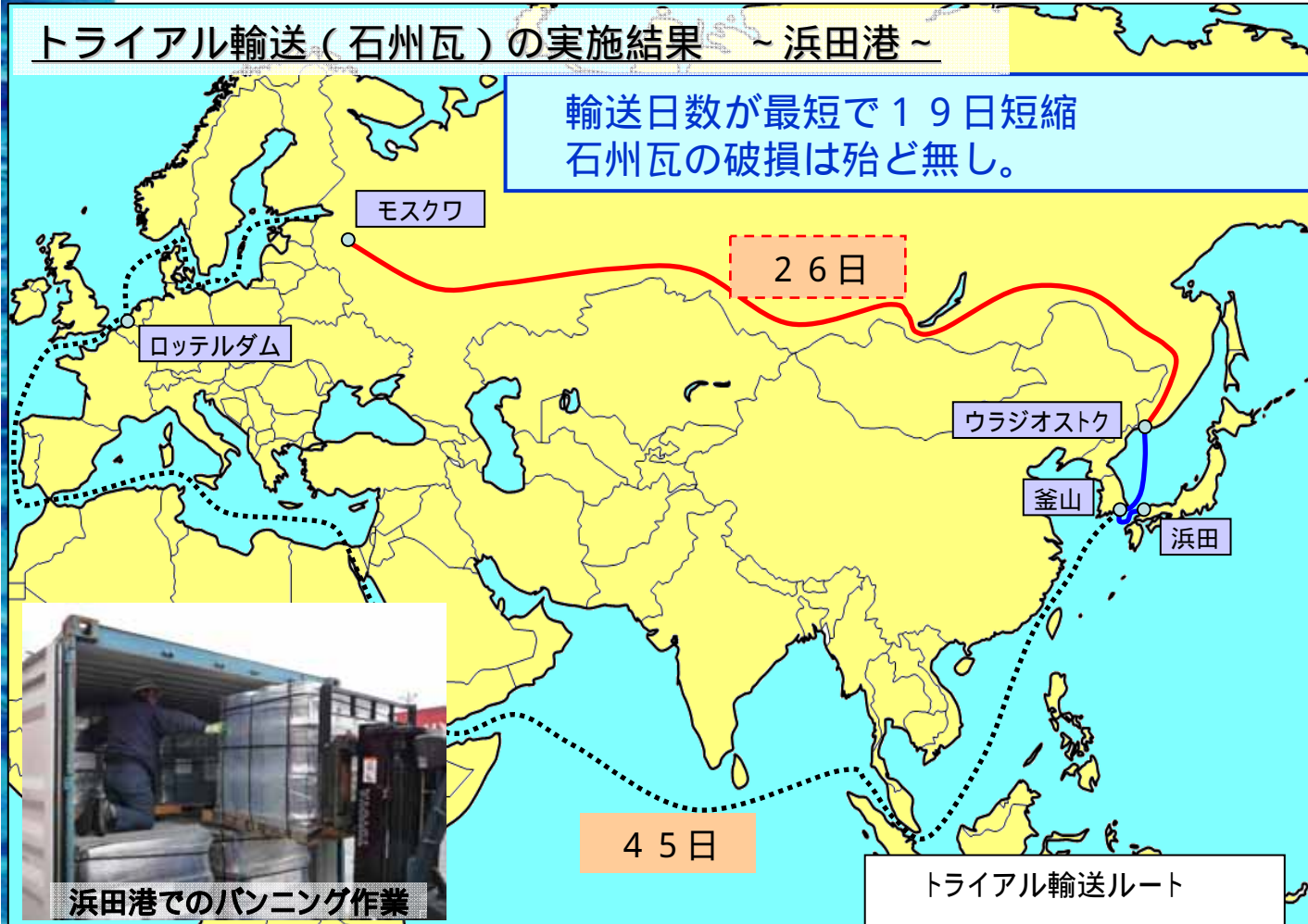
- ・平成22年11月24日 第1回委員会
- ・平成23年 2月 3日 第2回委員会
- ・平成23年 3月 3日 第3回委員会
- ・平成23年3月～4月頃 提案募集
- ・平成23年夏頃 委員会意見のとりまとめ、日本海側拠点港の選定

環日本海における物流高度化検討委員会

産学官が連携して、環日本海の新たな需要動向を把握しつつ、物流の高度化に資する境港・浜田港の目指すべき姿、利活用方策、戦略的な整備方策等について検討を実施。

トライアル輸送（石州瓦）の実施結果 ～ 浜田港 ～

輸送日数が最短で19日短縮
石州瓦の破損は殆ど無し。



輸送品目	石州瓦
数量・荷姿	20ftコンテナ1個

トライアル輸送ルート

- : [鉄道]
- : [海運]
- : 従来ルート